

LED照明、スマホ非接触充電器… 移り変わる時代のニーズに 対応した商品を

橋工業

橋工業(中央区日本橋茅場町、橋剛彦社長、03・3668・7771)は、明治28年に各種パッキングの製造販売および産業資材の総合商社として創業した。その後、機械、機器、プラント部門および海外貿易部門を創設し、今日まで100余年の実績を活かして、常に市場のニーズに対応するよう努めながら商品を提供し続けている総合商社である。

最近ではエレクトロニクス分野にも参入し、特にLED照明の製造・販売に力を入れている。「東日本大震災に伴い、今まで過剰に使用していた電力を少しでも節電する必要が出てきました。節電の手段として、各分野で急速に広まっているLED照明の使用に着目し、まず本社ビルのLED化を推進すると同時に、LED製品の開発を進め現在の製品化に至っています」と橋社長は話す。



同社のLED照明「Brighton」

同社のLED照明「Brighton」の特徴として、①「約40%の消費電力削減」、②「現状の器具からの変更に、③「5年以上の長寿命製品」、高品質」、以



ライティング・ジャパン2013に出展

上の3点が挙げられる。寿命を決定する電源部は、日本メーカーのコンデンサーを採用することにより、高照度、高信頼性、低消費電力の製品開発に成功した。今年1月には、東京ビッグサイトで行われたライティング・ジャパン2013にも参加し、同社の製品が周知されつつある。

また、新製品として、非接触充電器を現在開発中とのこと。本製品は、本体の電源コードなしであるという画期的なもので、まずはスマートフォン等のモバイル分野で利用可能な製品化を進めており、本年度中の量産開始をめざしている。

詳しくは、ホームページにて
(<http://www.tachibana-kogyo.co.jp/>)